

# 春季善行表彰式及び特別善行表彰式を開催

## 春季善行個人・団体七十四、特別善行個人・百二十九表彰



一般社団法人  
日本善行会

〒100-0006  
東京都千代田区有楽町  
2-10-1 東京交通会館内  
TEL (03) 3212-6996  
FAX (03) 3212-6998  
URL: http://www.zenkoukai.or.jp  
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行  
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を  
照らすともしび。



※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されております。広く会員を募集しております。

令和五年度春季善行・特別善行表彰式を、五月二十日(土)午後一時三十分から明治神宮参集殿において、多数のご来賓と本会役員の出席の下に開催した。

コロナウイルスの感染拡大のため、令和二年度以来中止が続いていた表彰式の四年ぶりの開催である。

今回の表彰は、昭和二十六年に善行表彰が開始されてから、七十三回目であり、今回の表彰では、四十八名の個人と二十六の団体計七十四が表彰された。また、特別善行表彰は、善行表彰受賞後も引き続き相当期間、善行活動を継続している方々を対象にした表彰であり、その善行活動の実績により、善行金章と同銀章がある。今回の受賞者は、善行金章が三十四名、同銀章が九十五名計百二十九であった。

表彰式は、国歌斉唱の後、相澤副会長の「開式のことば」で始まり、続いて、勝野会長が主催者としての挨拶を行った。次いで、善行表彰受賞者

選考委員会を代表して、川口雄選考委員長から選考経過報告が行われた後、受賞者の表彰に進んだ。

表彰は、春季善行表彰から始まり、司会者が受賞者の名前を読み上げる中、各受賞者は順次ステージに上がり、勝野会長から、表彰状と善行章が授与され、得賞歌の流れる中参加者の盛大な拍手で祝福された。続いて、特別表彰善行金章・銀章の表彰に移り、善行表彰と同様、順次勝野会長から各受賞者に対し、表彰状と善行金章又は同銀章が授与され、参加者の拍手で祝福された。

続いて、来賓の祝辞に移り、前年度特別善行表彰の平岩宏子氏の祝辞が述べられた。次いで、祝電が披露された後、春季受賞者代表の呉市立郷原中学校生徒会、善行金章の糸数昌弘氏のあいさつがあった。

次いで、音楽文化協会森川正子氏による「日本善行会の歌」の紹介と歌唱指導が行われ、力強い歌声が、会場いっばいに響き渡った。次いで、シャノン歌手、MIKAKOさんの歌唱とピアノの伴奏で、会場は一層和やかな空気に包まれた。

最後に、高田副会長による「閉式のことば」があり、式は滞りなく終了した。

### 式辞

一般社団法人日本善行会

会長 勝野 堅介



本日ここに、多数のご来賓のご臨席を賜り、令和五年度春季善行表彰式及び特別善行表彰式を執り行うに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

このたび、受賞を受けられます皆様は、北は北海道から南は沖縄県まで、地域社会において、勇気をもって愛の手を差し延べられ、善行を実践された方々であります。

この中には国を越えて日本の地域社会のために善行を行って下さった外国の方々、更に、既に善行表彰を受賞され、その後も長年にわたり善行を継続し、本日の特別善行金章・銀章表彰を受けられる方々がおられます。

受賞者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本日の受賞を心からお祝い申し上げます。日本善行会は、昭和十二年に設立され、昨年創立八十五周年を迎えました。これまでに、春季善行表彰は七十三回、特別善行表彰は二十九回を重ねてまいりました。そして春季、秋季善行表彰、特別善行表彰を合わせて四万九千六百三十名の方々が善行表彰を受賞されています。また、本会には全国に七十六の支部があり、三千二百名余の会員の方々が「善行は社会を明るくするともしび」を、あい言葉に、力をあわせて、青少年の健全育成や非行防止活動、社会福祉施設慰問、交通安全運動、環境美化運動、国際貢献等の善行実践活動と善行精神の普及啓発に取り組み、明るく住みよい社会の実現のために、活動を続けております。

本日、受賞を受けられます皆様も、受賞を契機に、更なる善行を重ねられますよう期待いたしております。日本善行会の精神は、自分の立場や考えに固執せず、思いやりの精神で人に接し、明るく住みよい社会を建設していくというところにあります。人を信頼し、その心を思いやり、尊重して、その人を育てていくという温かい思いやりです。皆様の思いやりと奉仕の精神に支えられた一つ一つの善行が積み重なり、継続することによって長い間には大きな輪となって広がり、日本を、ひいては世界を明るく住みよい社会とする原動力になるものと確信しております。

コロナ禍のため、令和元年秋季に善行表彰式を実施して以来、昨年秋季までの明治神宮参集殿での善行表彰式は中止せざるを得ませんでした。今回四年ぶりに、こうして表彰式を開催出来たことは誠に喜ばしい限りでございます。

本日ご列席のご来賓並びに関係者の皆様には、この頼もしい受賞者の皆様に対して、今後とも温かく見守り、応援していただきまますよう、お願い申し上げます。

終わりに、本日受賞されます皆様、並びにご列席いただきました方々のご健勝と、益々のご活躍をお祈り申し上げます。私のご挨拶と致します。